

わくわく 掲示板



■ 地域の子ども向けに 活動を紹介するミニ冊子を発行します

市民活動を子ども向けに紹介するミニ冊子をセンターで発行します。
こちらの冊子は、9月のわくわくフェスティバルで来場者に配布します。
(わくフェス終了後も、館内等で配布予定です)

< 紹介内容 >

- ・ A5サイズ 2ページ分 (定型/自由PR 各1ページ)
- ・ 定型ページ: 活動内容や目標、子どもたちへのメッセージ
- ・ 自由PRページ: 写真・チラシ・事業のお知らせなど自由に掲載可

申込方法

ぼらりん同封の申込書を窓口まで提出
もしくはWEBフォームから申し込み

(<https://forms.gle/cNxeiptLD8mUs6GR7>)

申込一次締切は
7月末です!

／ 考えよう! ／ ■ 真夏の災害への備え



真夏の避難所生活は熱中症に注意

熱中症は「高い気温と湿度・日差し」と、「激しい運動や水分不足」が組み合わさることで発生します。
災害で停電や断水が発生すると、エアコンなどが使えずに室温が上がります。飲食を控えるため水分不足となります。夏場の避難所や、ライフラインが止まった自宅は、熱中症の危険性が高まります。

十分な水と、スポーツ飲料の粉末も準備

熱中症予防にはこまめな水分摂取が不可欠ですが、汗とともに失われた電解質(ナトリウムなど)もあわせて摂取する必要があります。
飲料・調理・洗浄などに使う水だけでなく、スポーツ飲料や経口補水液も準備。水で溶くスポーツ飲料の粉末や、「塩あめ」などもおすすめです。



▲ 自分の街で地震が起きたときの「停電日数」や「ガス停止日数」「断水日数」などが分かります! 備えを考える参考に出来るサイトです。

気化熱を利用した冷涼グッズにも着目!

停電時に体を冷やすには、体を濡らして風を当てる、濡らしたタオルを首から下げるといった、気化熱の利用が有効です。
タオルや帽子は熱中症対策以外にも役立つため「非常持ち出し袋」へ入れ、スペースに余裕があれば速乾タオルや扇子、冷却スプレーや冷却ジェルも準備しておきましょう。

わくわくセンター 防災啓発事業のお知らせ

7/16 (金)
10:00-12:00

水害からの学び

～あなたは子どもをどう守る?～

残席あります

近年では全国各地で毎年のように水害が発生しています。令和2年7月豪雨の被災経験から、家族を守るための備えを考えるオンライン講座です。
わくわくセンターまたはご自宅からオンラインで参加可!



安城市民活動センター 情報誌ぼらりん

■発行
安城市民活動センター

所在地/安城市大東町11-3 安城市民交流センター内
TEL/0566-71-0601 FAX/0566-71-0668
E-mail/info@wakuwakucenter.jp
ホームページ/http://wakuwakucenter.jp/
連絡先/安城市市民生活部市民協働課
電話:0566-71-2218
開館時間/9時~21時
休館日/毎週月曜日(祝日の場合は開館)、12/29~1/3

ホームページは
こちらから



安城市民活動センター情報誌

(愛称: わくわくセンター)

ぼらりん

Volunteer link magazine

2021
夏

ボランティア
やってみりん



わくわくセンター 講座レポート

市民活動に関心のある方、すでに活動している団体向けに様々な講座を開催しています

多文化共生イベント



多言語カフェ

市民活動団体Anjoyともだちさんとの共催で毎月第4日曜日に開催している多文化共生事業です。
カフェでは、外国人市民の方にホストになってもらい、英語や中国語、韓国語など様々な言語でお話を楽しみます。
国籍が違っていても安城に住む市民同士です。色々な国の方との出会いを楽しもう♪

初心者向け

Zoom 使い方講習会

Zoomミーティングへの参加方法・機能の説明など初心者の方に向けた使い方講習会を行いました。密を避けるため、基本的には少人数の講座です。
次回は8月8日と20日を予定しています。詳細は、センターまでお問合せください。

市民活動応援支援



スキルアップ講座



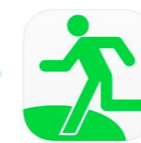
市民活動団体 × SDGs

2回連続講座の前編では、「SDGs de 地方創生」というカードゲームを通じて自分たちの行動で、まちがどう変化していくのかシミュレーションしました。
次回は、自分たちの市民活動がSDGsのどの目標に当たるのか、まちの活性化のためにどんなアクションをすればいいのかといったことをワークショップを通して考えます。
(本講座の申し込みはすでに締め切りしました)

ちょこっと

防災コーナー

サイト・アプリ紹介編 Ver.2



防災情報 全国避難所ガイド (スマートフォンアプリ)



現在地の近くの避難所がマップに表示され、避難所の情報を見ることができます。

安否確認機能など色々な機能が搭載されています。

自宅や職場からの避難ルートを今一度確認し、シミュレーションをしておきましょう。



「ぼらりん」…ボランティア・リンク・マガジンの略。「ボランティアやってみりん」の略。
市民活動を行う人々がつながり、活動が広がってほしいとの想いをこめて。